

教科書調査研究の観点

発行者番号・略号	教科書名	記号・番号
9 開隆堂	家庭基礎 明日の生活を築く	家庭 045

1 内容

- ◎ 学習指導要領の主旨を踏まえ、基礎・基本の知識や技術について、総合的・体験的・科学的な習得がしやすいように配慮されている。
- ◎ 少子・高齢社会，男女共同参画社会，国際化，情報化など，社会の変化に対応していく力が身につくよう配慮されている。(口絵 p.13・14ほか)
- ◎ 小・中学校の家庭科教科書を発行しているので，それぞれの学習状況を踏まえた題材や内容が適切に取り上げられており，記述のしかたも含めて小・中・高校の系統性がはかられている。(各実習例，導入のしかたなど)
- ◎ 個々人の興味や関心に応じて，深め，課題とする内容を「発展」として扱っており，家庭・地域・社会へと広がる視点で取り上げられている。(p.27, 67, 152, 161, 170)

2 分量・構成

- ◎ 学習の見通しと課題意識をもって学び，生活への応用・発展ができるように配慮された構成となっている。
- ◎ 全体を3部構成として，各部に2～4章ずつ配列してあり，相互に関連し合っってストーリー性のある展開ができる。(p.4・5目次参照)
- ◎ それぞれの学習項目の特性や必要に応じて，図や写真，資料，コラムなどを取り上げていて，2単位の学習が円滑に行えるように，分量や配分のバランスがよい。(p.54～67ほか)
- ◎ 話題性のある内容をコラムや資料で取り上げているので，高校生の興味や学習への意欲がより発展できる構成である。(p.57,65,72,95,119,175ほか)
- ◎ 各部の学習のまとまりの最後に，実社会からの意見や活動を紹介した「Voice」というコーナーが設けられており，「学んだことを生活に生かす」という教科の特性が生きる構成である。(p.74, 162, 185)

3 表現・表記・使用上の便宜

- ◎ 「本書の使い方」のページを設けてあり，高校生にとって紙面構成の意図がわかりやすく，学習に取り組みやすい。(p.6)
- ◎ 高校生の日常生活を随所に取り入れてあるので，授業がイメージしやすい。(p.8, 10, 28, 54, 164, 188・189ほか)
- ◎ 「やってみよう」「考えよう」「調べよう」などの実践課題がマークで示され，活動のヒントとなる資料も併記されているので，高校生が主体的に課題の解決に取り組むことができる。(p.37, 55, 69, 91, 181, 189ほか)
- ◎ 高校生4人のキャラクターを登場させ，学習のきっかけとなる話題や身近な課題・事例を具体的に提示するなど，高校生の視点で授業がすすめられるよう工夫されている。(p.10, 30・31, 35～37, 64, 76, 120, 164ほか)
- ◎ 裏表紙の下方に氏名が記入できるように特殊加工による記名欄を設けている。